

お弁当って
べんとう

おもしろ
面白い！
面白



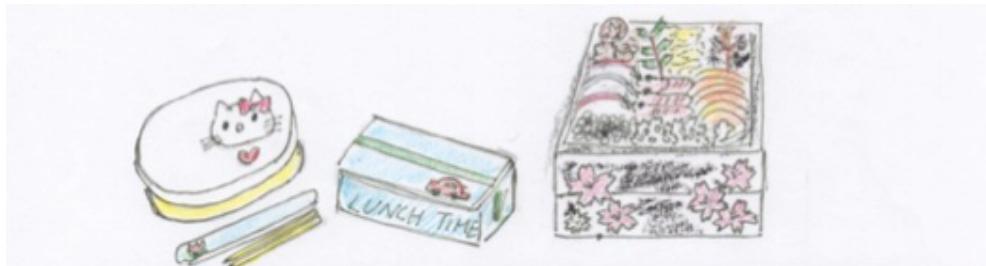
Labeled for reuse image

https://images.google.com/imgres?imgurl=https%3A%2F%2Fupload.wikimedia.org%2Fwikipedia%2Fcommons%2Fa%2Fd%2FKyaraben_panda.jpg&imrefurl=https%3A%2F%2Fcommons.wikimedia.org%2Fwiki%2FFile%3AKyaraben_panda.jpg&docid=JTn0IW3tf97CgM&tbnid=bMi-4oOjd3cn_M%3A&vet=1&w=450&h=300&source=sh%2Fx%2Fim

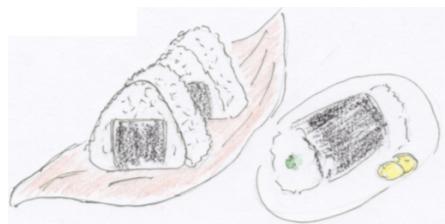
か ひと た なかなえ み
書いた人：マクファーソン田中苗美

「お弁当」という言葉を聞いたことがありますか。“BENTO”なら、わかるかもしれませんね。最近では、世界のあちらこちらで BENTO という言葉が使われています。日本では、お弁当はどこでも買うことができて、色々な種類のお弁当があります。

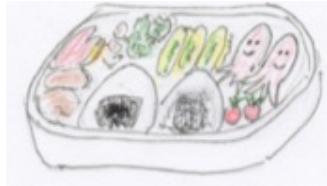
「弁当」というのは、出かける時に持っていく食事です。または、その食事を入れる箱などの入れ物です。その入れ物は、「弁当箱」と呼ばれて、プラスチックやアルミなどでできた色々なタイプやサイズのものがあります。例えば、子供用、大人用、男性用や女性用などです。人気キャラクターやマンガやアニメのキャラクターのものがあれば、日本らしいデザインのものやシンプルなものもあります。そして、「重箱」と呼ばれる、大きくて箱が二段か三段ある弁当箱があります。「重箱」に入ったお弁当は、たくさん的人と一緒に食べる時に便利ですから、お正月やお花見などの特別な行事の時に使われます。



「弁当」には長い歴史があります。その言葉は、1573年から1592年の間に日本で作られたと言われています。そのずっと前の8世紀ごろのお弁当は、「干し飯」というドライフードのようなご飯でした。そして、9世紀頃には「にぎりめし（おにぎり）」がありました。それは、手で三角や丸い形ににぎったご飯で、サンドイッチのように手で食べることができます。その頃は、弁当箱の代わりに、竹のかわや、木の葉などをつか使っていました。



現在、毎日仕事や学校に持っていくお弁当は、家で作ったり、お店で買ったりします。お弁当には、たいてい白いご飯とおかずがいくつか入っています。おかずには、野菜と肉や魚、そして果物も入れます。茶色い肉と、緑色のブロッコリーと赤いピチトマト、そして黄色いたまごやきなど、きれいに見えるようになります。時々、りんごをうさぎの形に切って入れることもあります。お店で買えるお弁当には、色々なものがあります。コンビニで買える「コンビニ弁当」、駅で売られている「駅弁」、空港で買う「空弁」などがその例です。それに、お弁当はスーパーで買うこともできるし、町にはいろいろなお弁当屋さんがあって、そこで温かいお弁当を買うこともできます。「のり弁」や「さけ弁」など、たいてい安くて、おいしいです。色々な人が、色々なところで、お弁当を買って食べるのです。



最近では「キャラ弁」というお弁当がとても人気になりました。それは、多くのレビューブログで紹介されています。「キャラ弁」というのは、「キャラクター弁当」を短くしたもので。それは、アニメなどのキャラクターを、野菜、肉、魚、のり、ご飯などを、上手に使ってデザインするお弁当のことです。この「キャラ弁」は、お母さん達が、子供がきらいな食べ物を楽しく食べられるように作ったのが始まりだそうです。例えば、きらいなブロッコリーが「トトロの森の木」として使われていたら、子供達も楽しく食べるかもしれません。お弁当箱のふたを開けた時に、ハローキティーやピカチュウのデザインのご飯が出てくるのです！そうしたら、子供達は「わあー」っ

と、びっくりするでしょう。うれしそうに食べる子供の顔を思いながら、たくさんのお母さんが朝早く起きて、そんなお弁当を作るのは。



ところが、この「キャラ弁」は、いいことばかりではありません。どんな問題があるか考えられますか。例えば、仕事をしているお母さんの子供はどうでしょう。料理が苦手なお母さんもいるかもしれません。お弁当を作ってくれる親がいない子供もいるかもしれません。それに、キャラ弁を作る道具を買えない家庭もあるかもしれません。それから、子供は幼稚園や学校に行くまでに、歩いたり走ったりします。そうしたら、お弁当箱の中で食べ物が動いて、ぐちゃぐちゃになってしまふかもしれません。そんなお弁当箱を開けた時、子供はどんな気持ちになるでしょう。そして、もう一つの問題があります。それは、キャラ弁を作るためには、時間がかかるし何度も食べ物をさわるのでも、食べ物が悪くなってしまう心配があることです。このような理由で、「キャラ弁は持ってきてはいけない」というルールを作った幼稚園もあります。でも、これについては、親の間でもいろいろな意見があるようです。

ほか
他にも、お弁当に関するユニークな言葉があります。
それは、2008年に使い始めた「弁当男子」という言葉です。
「弁当男子」には、社会人だけでなく大学生もいます。毎日
お昼ご飯を買うのはお金がかかるという理由で、会社で働く男性が



自分で弁当を作るようになりました。そして、そのような人達を「弁当男子」と呼んだのが始まりだそうです。「キャラ弁」のように、ブログやインスタグラムなどで、「弁当男子」が作ったお弁当がたくさん紹介されています。その写真を見ると、料理人が作ったようなステキなお弁当もたくさんあります。ところが、そのような男性の上司の中には、男が弁当を作ることについてネガティブな見方をする人もいるようです。日本では、「キャラ弁」だけでなく、家族のためにお弁当を作るのは、昔からたいていお母さんや奥さんなど女性でしたから、そう感じる人もいるのでしょう。でも、今は結婚しても仕事を続ける女性が増えたので、このように料理ができる男性は、女性の間では結構人気があるそうです。そうは言っても、女性の中にも様々な意見があるようですが。

「お弁当」は、海外のレストランやお店でも「BENTO」として知られるようになってきました。どこの国にも、会社や学校、それにピクニックなど、家の外で食べる「弁当」の習慣はあると思います。そんないろいろな国のお弁当を調べてみたら、その国の文化や社会について見えてくることがあるかもしれませんね。あなたの国のお弁当には、どんな特徴がありますか。

【参考文献】

「頼りない」「それじゃ出世できない」弁当男子に対する職場での本当の評判

<http://diamond.jp/articles/-/36792>

弁当と日本文化 (Bento (Lunch Box) and Japanese Culture)

<http://www.nichibun.ac.jp/graphicversion/dbase/forum/text/fn094.html>